

平成２３年度の地域密着型金融の取組み状況

平成２３年度経営改善支援実績

主要項目	計数	
経営改善支援取組み率（ α/A ）	7.5%	
再生計画策定率（ β/α ）	100.0%	
ランクアップ率（ γ/α ）	2.9%	
創業・新事業支援融資実績	2件	10百万円

<参考>

期初債務者数 （正常先除く）	うち経営改善支援 取組み先数	α のうち再生計画を 策定した先	
		α のうち 期末に債務者区分が ランクアップした先	
A	α	β	γ
934先	70先	70先	2先

ライフサイクルに応じた取引企業の支援強化

■ 経営相談

経営相談に対応する専担部署として経営相談部を設置し、地元業者が抱える様々な経営上の課題への対応を行っております。

また、「中小企業支援ネットワーク強化事業」の支援機関として、同事業のアドバイザーと連携しながら、高度かつ専門的な経営課題等にも対応する等、質の高い金融サービスの提供を目指して取り組んでおります。

平成２３年度経営相談実績

経営相談	うち 創業支援	うち 新事業展開	うち 事業再生	うち 事業承継	うち 新たな経営手法	専門家派遣 （のべ回数）
54件	1件	13件	25件	7件	8件	38件 （127回）

■ 「いちい創業塾」の開催

昨年度から開始した「いちい創業塾」を平成２３年度も引き続き実施しました。

創業成功者によるパネルディスカッションや事例紹介、専門家による講義等を通じ、基礎知識から事業計画作成まで創業に関するノウハウをご提供しました。

全過程を終了した10名の受講生には「終了証」を授与しました。

■ 次世代クラブ

若手経営者、後継者の方を対象に、講演会、研修会、見学会などの活動を行い、会員企業の発展をサポートしております。

平成23年度は、「財務戦略」、「経営戦略」および「顧客戦略」をテーマに、経営研究会を各3回開催しました。平成23年5月にはキャスターの辛坊次郎氏を招き、「日本経済の真実」と題して講演会を開催しました。また、平成23年11月には「自然科学研究機構」の見学会を実施しました。

そのほか、当金庫のホームページでは会員企業のホームページへのリンクを実施しております。

■ 国土交通省との「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」に関するパートナー協定書の締結

当金庫と国土交通省および同省が事業を委託する一般財団法人建設業振興基金（以下、基金という）は、平成24年7月2日付けにて、「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」に関するパートナー協定書を締結いたしました。

本協定書の締結は、同省および基金ならびに当金庫が連携し、建設企業の経営革新等の推進を図ることを目的としております。

本事業は、新事業展開、事業承継、内部管理の効率化、企業再編・廃業、経営革新等、建設業が抱える経営上の課題に、基金が任命した中小企業診断士等の専門家である「エリア統括マネージャー」が電話によるアドバイスをを行い、必要に応じて「建設業経営戦略アドバイザー」を建設企業に派遣するものです。

■ いちいチャレンジファンド

日本銀行の新貸付制度（成長基盤強化を支援するための資金供給）を利用した「いちいチャレンジファンド」を創設し、地域経済の活性化を金融面から支援しております。

なお、平成24年5月より融資金額の下限を、従来の「1千万円以上」から「100万円以上」に引き下げ、小口でのご利用が容易になりました。

「いちいチャレンジファンド」取組み実績（平成22年7月～平成24年3月）

ファンドの事業内容	件数	貸付額
研究開発および新事業展開に係る事業	7件	278百万円
医療・介護・健康関連事業	23件	2,550百万円
環境・エネルギー事業	3件	230百万円
その他地域経済活性化に繋がる事業	3件	164百万円
合計	36件	3,222百万円

■ 海外進出支援

当金庫は独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）や独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）と連携し、中小企業のお客様の海外進出に関するご相談にも積極的に対応しております。

平成23年度は、海外ビジネスセミナーや中国セミナーを開催し、また、お客様からの海外進出に関する専門的なご相談に対し、ジェトロや中小機構の相談窓口への橋渡しを行いました。

■ 事業承継支援

当金庫は事業承継支援の一環として、M&Aに関する支援にも取り組んでおります。

平成23年度は中小企業のお客様に対するM&Aマッチング支援として、信用金庫のネットワークを生かし、信金キャピタル株式会社の「M&A案件情報」への情報登録を活用したサポートを行いました。

■ 各種セミナーの開催

コンサルティング機能を発揮し、お取引先企業の付加価値を高めるため、時代に即したテーマを選定して各種セミナーを開催しております。

事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

■ 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績

(平成23年度)

種別	件数	金額
創業支援ローン	2件	10百万円
ふれあい事業者ローン	14件	60百万円
シンジケートローン	24件	1,186百万円

■ 目利き機能の向上

当金庫では、職員の経営相談能力の向上のため、金庫内研修や指導を継続的に実施しております。また、高度かつ専門的な経営課題については、外部専門家・外部機関と連携して対応することとし、その際には原則として職員が同席することで、経営支援力の向上を目指しております。

地域の情報集積を活用した持続可能な地域社会への貢献

■ 産学連携

修文大学・修文大学短期大学部と当金庫は、地域社会の発展に貢献することを目的として、平成23年10月に産学連携に関する協定を締結いたしました。

平成23年11月には連携事業の第一弾として、「シュガークラフト（砂糖工芸）」の作品展および製作体験教室を開催しました。今後も、同大学の専門分野である「食」に関する健康・栄養、生活文化などについて産学連携を推進してまいります。

■ お菓子フェアの開催

地元お菓子メーカーとバイヤーのビジネスマッチングおよび一般の方を対象とした展示即売会を開催することにより、地元のお菓子を広く知っていただくとともに、地元経済の活性化を図るため、平成21年から「いちいお菓子フェア」を毎年開催しております。

平成23年11月に開催した「第3回いちいお菓子フェア」では、東北復興の願いを込め、東北6県の銘菓も販売するなど、31店舗に出展いただきました。バイヤー12

社との個別相談会では５８件の商談が行われ、また展示即売会では過去最高となる４，１１０人にご来場いただきました。

また、同開催と併せて産学連携事業「シュガークラフト体験教室および作品展」と「地上５０ｍの水族館」を開催し、地域住民の方々にお楽しみいただきました。

■ 「愛知ビジネスパーク いざ検索！」への参加

「愛知ビジネスパーク いざ検索！」は、地域の商工会議所と金融機関が連携した東海三県初のビジネス専門のポータルサイトです。

このサイトの目的は、参加した事業所から提供される情報を、インターネットで公開し、事業のＰＲを行い、受発注先・技術提携先・共同開発先の開拓等、ＩＴによるビジネスマッチングを行うことで、参加事業所の業容拡大を目指すことです。

当金庫は、信用金庫が持つ「つなぐ力」を発揮し、地域社会の持続的な発展に貢献するため、近隣の商工会議所にご提案したところ、尾張五市商工会議所（一宮・津島・稲沢・江南・犬山）より賛同をいただきましたので、平成２４年３月に連携して加盟いたしました。

愛知ビジネスパーク西尾張地域は、平成２４年１０月よりサイトアップを開始します。

■ しんきんビジネスマッチング

平成２３年１０月東海地区信用金庫協会主催の第７回しんきんビジネスマッチング「ビジネスフェア２０１１」がポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）で４８４社の参加を得て開催されました。

当金庫のお取引先からは１６社が出展されました。

■ 専門家による相談サービス業務の実績

（平成２３年度）

相談	実施時期	担当	実施回数
年金相談	原則、月７～８回	顧問社会保険労務士	８５回
税務相談	原則、月２回	顧問税理士	２４回
法律相談	原則、月１回	顧問弁護士	１２回
相談センター	原則、毎週土曜日	当金庫職員	４９回

■ 「景況レポート」の発行

当金庫のお取引先企業に景況等をお尋ねし、その調査結果を分析した「景況レポート」を４半期ごとに発行・配布し、地域の経済動向等の情報を提供しております。

■ 講演会

平成２４年１月、アイプラザ一宮大ホールにおいて、東京大学大学院教授の伊藤元重氏をお招きし、「これからの日本経済」をテーマにお話しいただきました。